

# 令和4年度 泉佐野丘陵緑地 運営審議会 中地区検討部会(第1回) 議事録概要版

日 時:2023年1月27日(金曜)10:00~12:00

場 所:泉佐野丘陵緑地パークセンター

現地出席者:増田(大阪府立大学名誉教授)、阿久井(大阪公立大学助教)、那須、東口、佐々木、大家、入木田、奥ノ、宮下、久田、松井、大原、上仁(泉佐野丘陵緑地パーククラブ)、大阪府(事務局)

オンライン出席者:武田(大阪公立大学大学院准教授)、上田(大阪公立大学大学院准教授)

欠席者:堀田(和歌山大学教授)

議 事:

## 1. 現場視察(10:00~10:45)

## 2. 協議(10:50~12:00)

### (1) 半島棚田の整備に関する議論(東口氏より)

#### ① 不要樹木の伐採に関する議論

##### <主だった論点>

- ・半島棚田の最上段周辺の不要樹木の伐採判断方法に関する議論

##### <主だった意見(増田氏・上田氏)>

- ・樹木の伐採を段階的に進めるほうがよい。まずは、枝が折れた木や枯れた木など、作業時に危険性をともなう木を行政に伐採してもらおう。次に、その場所の見通しや明るさ、心地よさを向上させるために、視界を遮る中低木の常緑樹を伐採する。最後に高木を伐採するという流れが良い。
- ・泉佐野丘陵緑地はもともと落葉広葉樹を中心とした里山林であるため、落葉広葉樹は伐採せずに保全していくのが望ましい。常緑樹であるネズミモチやヒサカキが伐採の対象になる。
- ・ヤブツバキは、昔のこの地で地元の方が持ち込んだ形跡がある植物。ヤブツバキは花が綺麗なので残してもよいのではないか。ミミズバイは大阪南部に特徴的にでてくる植物であるため、常緑樹であるが、残すという判断があってもよい。

#### ② 重機の使用に関する議論

##### <主だった論点>

- ・笹の根の除去時の重機の使用に関する議論

##### <主だった意見(増田氏・阿久井氏・奥ノ氏・大家氏・武田氏)>

- ・公園内のハチクやマダケが多く生えているエリアでは、竹の根が伸びるたびに刈りとり、5年ほど時間をかけて除去してきた。レンジャー棚田の笹の根は、笹の根を刈り払いし、耕運をかけた後、棚田に水を入れて腐らせることで、2年ほど時間をかけて除去した。
- ・重機を用いて笹の根の除去をする場合、笹の根の除去後に土を入れ替える必要があり、大規模な工事が必要となる。重機は使わずに根気よく手刈りすることが望ましい。
- ・この公園では、公園を完成させることだけが目的ではない。公園の完成に向けてみんなで活動するプロセスを楽しむことが目的としている。重機を使わず、自分たちのできる範囲の活動を進めていくことが望ましい。

### ③ 新しい見どころとしての花壇・パタフライガーデン・ナチュラルガーデンづくりに関する議論

#### <主だった論点>

- ・半島棚田に植える草花・樹木の選定に関する議論
- ・公園の新たな魅力づくりに関する議論

#### <主だった意見（増田氏・上田氏）>

- ・泉佐野丘陵緑地はもともとの里山林らしい特性が見られる場所を目指している。半島棚田の植栽選定はこの目標植生を踏まえて決めることが望ましい。資料中の植物でいうと、ササユリやアセビ、ツツジが適している。
- ・外部から持ち込む植栽候補にあるフジバカマは絶滅危惧植物である。絶滅危惧植物の持ち込みは、遺伝子のかく乱が起きる可能性もあるため注意が必要。フジバカマと似た植物で里山の植物でもあり、アサギマダラの食草となるヒヨドリバナがある。検討いただきたい。
- ・フジなどのつる植物は木につるが絡みついて枯らしてしまうため、里山では問題視されている。今回の植栽としても適していない。
- ・蝶を一か所に集めるべきか議論が必要。公園全体の蝶の出現場所を調査して、前回つくったルートマップと照らし合わせてみれば、蝶を見ながら園内を散策する活動にもつながる。

### ④ 半島棚田の作業の進め方に関する議論

#### <主だった論点>

- ・藤棚、アケビ棚、休息用のベンチ、丸太の椅子等の付帯設備は既製品を購入する想定か、それとも自分たちでつくる想定か。
- ・半島棚田は全部で7段あるが、全段をゾーニングしてから作業を始めた方がいいか。

#### <主だった意見（増田氏・佐々木氏）>

- ・付帯施設は、パーククラブを中心に自分たちで徐々につくることを想定している。
- ・現在、ゾーニングを進めている1段目と2段目の完成が近づき、3段目以降にいける労力が生み出せそうな段階で3段目以降のゾーニングを考えていけばよい。

## （2）各チームからの検討事項（奥ノ氏より）

### ① ホタルビオトープの一般開放に向けて

#### <主だった論点>

- ・ホタルビオトープの一般開放に関する議論

#### <主だった意見（増田氏・阿久井氏・武田氏）>

- ・ホタルの生息環境に影響を与えないような整備方法で安全対策を検討することが望ましい。
- ・柵や門扉に使われる材料の素材や化粧などは検討部会などで議題にあげて検討してほしい。

以上